

令和3年度 日置市立上市来中学校『学校便り』



しげひら

第1号 令和3年4月23日

学校ウェブサイト: www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~jh-kamityu/blogn2611a/blognplus/

上市来中キャッチフレーズ

～個性輝き，協力し，笑顔あふれる学校～

おもな行事

- 8日(土) 校内マラソン大会
- 12日(水) 交通安全教室
3年実力テスト
- 14日(金) 梅収穫
- 18日(火) 耳鼻科検診
- 19日(水) 地区陸上競技大会
- 25日(火) 教育相談(～27日)
- 26日(水) 眼科検診
- 27日(木) 全国学力・学習状況調査
- 28日(金) 英語検定



「成長」に向けた挑戦の1年に

校長 川端 成實



令和3年度，新年度がスタートしました。全校生徒23名，6名の新入生を迎えての始まりとなりました。入学式では，新入生を代表して濱部ゆらさんが，中学校生活での抱負を「誓いの言葉」として立派に話してくれました。それを受けて3年の上原貴幸さんが1年生に「全力で支えていく」「最高の思い出と一緒に！」と頼もしい歓迎の言葉を述べてくれました。

入学式，そして，それに先立って行われた始業式を皮切りに，この3週間は様々な学校行事があり「心機一転」新たなスタートを切ることができたように思います。特に，1年生は，中学校で初めてとなる生徒会活動が始まり部活動への参加も決まったこと，2年生では，6月の修学旅行に向けて千羽鶴作りなどさっそくその取組が動き始めたこと，3年生では，最上級生として行事や生活の諸場面でリーダーシップを発揮している様子がみられたことなど，上市来中生の姿を大変嬉しくまた頼もしく感じているところです。

さて，そんな中，先日の南日本新聞の「ひろば」欄に，本校の卒業生である水産高校2年生の中本周希さんの記事が掲載されていました。そこには，初めて40人学級で学ぶ中で戸惑いながらも，潜水土試験に向けたクラス全員の教え合いで「教え合いの輪の源になれるよう取り組んだこと」や「小，中学校とは大きく異なる環境の中でも自ら積極的に行動したこと」により，充実した高校生活を送れていることが綴られていました。

人は，今あるコロナウィルスの問題のような「未知の課題」に挑戦する心を持ち，それを乗り越えていくことで「成長」します。中学校での学びは，その「成長」に向けて様々な学習や経験を積み場所です。先輩方が，自らその範を示してくれているように，上市来中学校の1年間で，どんな成長をしたいかを自分自身でもしっかり見定めて，学校生活を送ってくれることを期待します。

PTA保護者の方々，また地域の方々におかれましても，そんな子供たちの「成長」への挑戦を，これまで同様見守っていただき，学校へのご支援ご協力のほど，どうぞよろしくお願いします。

祝 ご入学おめでとうございます！



4月6日(火)6名の入学生が上市来中学校に入学しました。初めて着る制服を身に包み，少し緊張の面持ちでしたが，新入生の皆さんから「頑張ろう！」という意気込みを感じることができました。上中生23名で盛り上げていきましょう！

新入生代表誓いの言葉 濱部ゆらさん

☆頑張りたいこと

- ① 授業に真剣に取り組み，積極的に質問する。
- ② 大きな声であいさつや返事をする。



生徒代表歓迎のことは 上原貴幸さん
学校生活や行事等を通して，自分の課題や目標を見つけ，挑戦し，共に成長していきましょう！